

生活・学習Actサミットを行いました！

令和8年7月24日（金）に、旭川市の中学生たちが集まり、インターネットやスマートフォンによるいじめやトラブルをなくすアイデアを話し合い、みんなで大切にしたいことについて学び合いました。



SNS

SNSでのつながりを、もう一度見直してみよう！

SNS（LINEやYouTubeなど）は、べんりでおもしろい道具です。でも、相手の顔が見えないのでかんちがいやトラブルになることがあります。使い方やいっしょに見直してみよう！



いじめ・トラブルをふせぐ「3つの大切なやくそく」

1

知らない人には、かかわらない・送らない！



相手が、安心してできる人とはかぎりません。自分のこと（名前・顔・学校・場所など）はぜったいに送られません！

2

一人でなやまない！



こまったことがあったら、一人でなやまずに、すぐに家の人や先生など、身近な大人に相談しましょう！

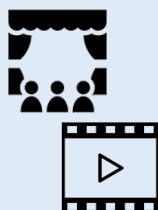
3

まわりの人が気づき、声をかける！



こまっているお友だちがいたら、助けてあげましょう。「いっしょに大人に相談しよう」とやさしく声をかけてあげましょう！

「Actサミット」で出た中学生の取組・意見



【取組】げきや動画を使ったふり回り

身近に起きた問題をげきや動画で見せて、「自分だったらどうするか」をみんなで考え直して勉強する取組です。



【意見】名前を言わずに相談できる場所

一人でなやまないでスマートフォンやタブレットなどから、安心して相談できる場所をつくる考えです。

ネットの世界で大切にしたい「2つの心」

自分をコントロールする心



使いすぎに気をつけたり、悪い言葉をつかわないようにしましょう！

相手を思いやる心



メッセージを送るときに、「相手はどう思うかな？」と考えよう！

相手の気持ちを考えて、やさしい言葉をつかいましょう！

インターネットでの「言葉のつかい方」や「思いやり」は、学校や家でのお話とすべてつながっています。相手の気持ちになって、やさしいやり取りを心がけましょう！